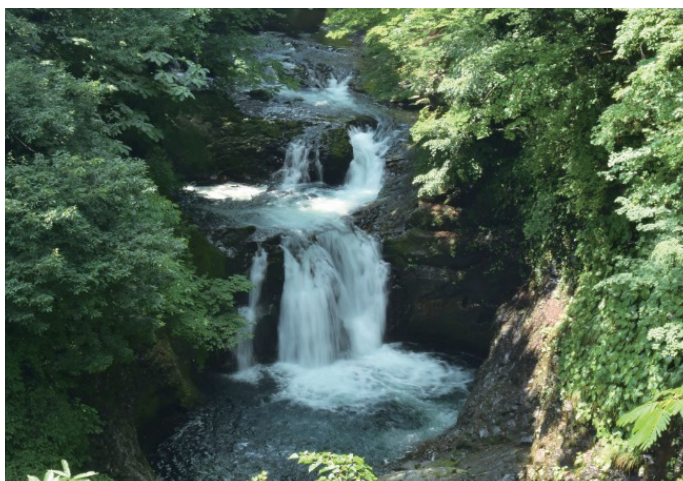


区連協だより

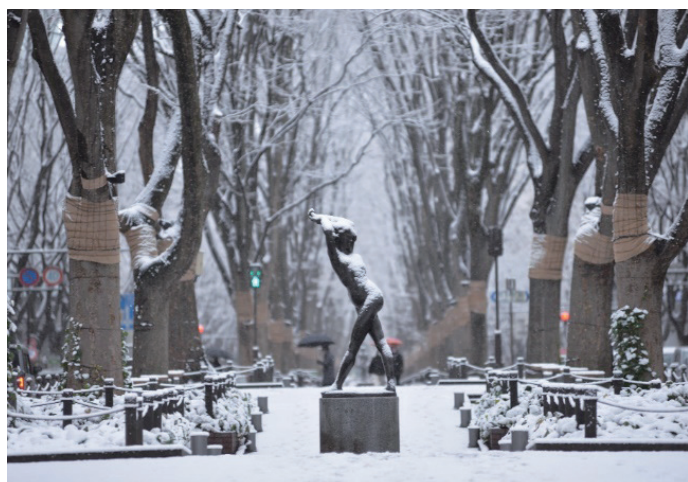
2021.3 No.33



青葉城址の桜



鳳鳴四十八滝の清流



定禅寺通りの雪景色



定義山の紅葉

地域共通の課題に取り組む

青葉区連合町内会長協議会（略称：区連協）は、青葉区内38の地区連合町内会長で組織しています。各地区連合町内会相互の情報交換や行政との意見交換を通して、地域のコミュニティ形成と活性化など、地域に共通する課題に取り組むとともに、関係機関への働きかけを行っています。

定期総会や年3回の定例会、役員会での協議のほか、新任町内会長研修会をはじめ、円滑で充実した町内会運営に向けた各種研修会などを開催しています。

青葉区の概要

■世帯数(戸)	16万4194(2万9137)
■町内会数	509(77) うち区連協加入474(76)
■人 口(人)	31万1359(7万3912) 男 15万1152(3万5643) 女 16万 207(3万8269)

() は宮城総合支所管内で再掲
人口、世帯数は2021年2月1日現在（推計人口）
町内会数は2020年6月1日現在



ごあいさつ

青葉区連合町内会長協議会 会長 島田 福男



日頃より皆さまには、青葉区連合町内会長協議会の活動についてご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

本協議会では、安全安心な地域づくり、各地域の町内会活動が直面している課題の解決へ向けて様々な活動を行っております。今年度は、多くの町内会で新型コロナウイルス感染症の影響により予定されていた活動が縮小や中止されたと伺っております。しかしそのような状況下でも様々な工夫を重ね、独自の活動をされている町内会もございました。このような時こそ皆さまが力を合わせ、地域を盛り上げていただけたらと思います。

本協議会としましては、引き続き各地区連合町内会や行政と連携し、コミュニティ形成について、さらに取り組みを進めるとともに、安全安心な地域づくりを目指して参りたいと思います。

皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域防災への取り組み

今年度の青葉区総合防災訓練、宮城総合支所地区総合防災訓練につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から残念ながら開催が中止となりました。

しかし、規模を縮小し地区連合町内会単位、或いは単位町内会で独自にコロナ禍における防災訓練を実施されたところもありました。

また、今年は「東日本大震災」から10年目となり、改めて「自助・共助・公助」等、日頃の備えや地域防災力の強化が重要になってまいります。

今後も自主防災組織の強化や関係機関との連携強化等を図りながら皆さまへ情報提供や支援を行ってまいります。

吉澤副会長(防災担当)
小野寺防災担当理事
影山防災担当理事

マンションコミュニティ形成促進への取り組み

区中心部において増加を続けるマンションにおいて、町内会など地域コミュニティ形成が課題となっているため、昨年度より引き続き「マンションコミュニティ形成促進検討会」を開催しました。

検討会のメンバーは佐藤コミュニティ担当理事と4地区の連合町内会長(片平・五橋・通町・木町通)で構成し、町内会未結成マンションへの対応について検討したほか、町内会のないマンションを訪問し、町内会の結成や加入などの呼びかけを行いました。

ごあいさつ

青葉区長 加藤 邦治



青葉区連合町内会長協議会並びに町内会の皆さまには、日頃より仙台市政及び青葉区政の各般にわたり、多大なるご協力をいただき深く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制約を受けながらも工夫を重ね、知恵を出し合い、「新しい生活様式」のもとの町内会活動を継続されたことに感謝申し上げます。区役所としても、新型コロナウイルス感染症に関する情報等を皆さまに発信するなど、引き続き取り組んでまいります。

さて、今年度は次の10年に向けて本市の「新たな総合計画」がスタートいたします。青葉区においても、皆さまが心豊かに安心して暮らせる地域づくりを目指して、「地域づくりパートナー」である皆さまと手を携え支援を包括的に行う「地域づくりパートナープロジェクト」に取り組んで参りますので、引き続きご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

主な事業

◆新任町内会長研修会(開催中止)

6月に町内会活動にかかわる制度や事例を紹介した「令和2年度町内会の手引き」を作成し、青葉区内全町内会へ送付いたしました。

◆青葉区町内会長研修会(11月19日、江陽ランドホテル) 175名が参加。「仙台市における新型コロナウイルス感染症への対策」について、郡仙台市長より、ま

昨年に引き続き、マンションコミュニティ形成について取り組むほか区民まつり等のイベントにて町内会活動の啓発に努めてまいります。

古山副会長(コミュニティ担当)
佐藤コミュニティ担当理事

た「アフターコロナにおけるプロスポーツの取り組み」と題し、ベガルタ仙台クラブコーディネーターの平瀬様より講演をいただきました。

◆連合町内会長移動研修会(開催中止)
地域コミュニティ活性化のモデル地区の視察を予定しておりましたが中止となりました。

◆回覧板作成
各町内会でご使用いただくため、広告代理店の協力をいただき回覧板を作成しました。

今年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていましたが事業が縮小または中止となりました。今後は、各町内会が抱える課題解決の参考となる事業運営に努めてまいります。

齋藤副会長(総務担当)
軍司総務理事



桜ヶ丘の活動と今後の展望

桜ヶ丘学区連合町内会

会長 酒井 典雄

桜ヶ丘学区連合町内会は15の町内会で構成され、世帯数約4700世帯、人口10000人弱。保育所から大学まである仙台でも有数の文教地区です。活動の一部を紹介します。

一、大学との連携 宮城学院女子大学との連携により大学各分野の学生と世代間交流を行ない、なかでも「桜ヶ丘杜の音楽祭」は女子大学の寮生に企画から運営までお願いしております。

二、公園の活用 「桜ヶ丘公園」の一角に地域で花壇と花の植栽。花の表示板を立て「ミニミニ植物園」に。保育園児と小学生は花の植栽し、中学生は表示板をデザインし制作しました。

三、今後の展望 地域の課題は人口減少、高齢化、空き家対策等で、特に若者を桜ヶ丘に呼び込む活動を展開中。若者が桜ヶ丘に住む魅力「文教地区、自然が豊か、交通の便良く、夏の花火、支え・助け合い」等があり、その魅力が「住みたいまち桜ヶ丘」となるよう構築し、課題解決を図っていきます。

地域に寄り添いながら

上愛子学区連合町内会

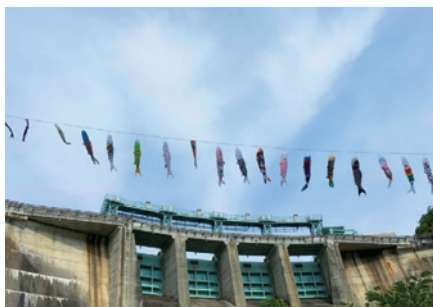
会長 早坂 二郎

上愛子学区連合町内会は8つの町内会で構成され、世帯数は803世帯です。宮城地区の国道48号線沿いの西部方面に属しており、自然豊かで住みやすい安全な地域です。ただ、高齢者二人暮らしだから地区主催行事には出られない、年金暮らしで町内会費は支払えない等の理由で町内会を辞めたいという方が増え、我々役員は困っている状況です。

各町内会とも年間行事（盆踊り、運動会、敬老会、防災訓練等）を行って

る中、連合町内会としては、環境美化運動の一環として「ポイ捨て禁止」の看板を50本作製し、各单位町内会に配布したり、「歩け歩け大会」を約1000人の参加者で盛大に行っております。

また、地域内には宮城西市民センターがあり、三連合町内会（上愛子・作並・大倉）主催で、毎年「宮城西市民まつり」を開催してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため35回目を迎える今年は残念ながら中止となりました。そのほか9月の連休には大倉ダムの魅力発信のため、地元小中学生にあまびえ鯉のぼりを作成してもらうなど鯉のぼり36本を上



大倉ダムと鯉のぼり

げ、定義山詣りの皆様に喜ばれました。今後の活動として、地域に密着した行事を考え、皆様から喜ばれる活動を展開したいと考えております。



桜ヶ丘杜の音楽祭

2020年度の主な活動

2020年

4月10日 令和元年度会計監査
5月13日 第1回役員会（書面表決）
5月 定期総会（書面表決）
5月 第2回役員会（開催中止）
6月 第1回定例会（開催中止）
6月 新任町内会長研修会（開催中止）
7月17日 臨時役員会
9月3日 第3回役員会

10月1日 第2回定例会

30日 臨時役員会

11月19日 町内会長研修会・町内会役員永年勤続表彰式

12月3日 第3回定例会・区連協だより編集委員会

2021年

2月 移動研修会（開催中止）

2月 区連協だより発行

3月26日 第4回役員会

地域懇談会

地域懇談会は、地域の様々な問題について、地域と行政が話し合う場です。本年度は、台原北部、川平、東六、中山、荒巻、八幡、中江、桜ヶ丘、折立、北仙台、小松島の11地区で開催しました。また、新型コロナウイルス感染症により、上杉、国見の2地区は書面開催（書面回答）となりました。



町内会活動等の功績で受賞されまし
た方々を紹介します。

(青葉区関係・敬称略)

旭日単光章(地方自治功労)

島田 福男(川平学区連合町内会長)

総務大臣表彰

軍司 啓(折立学区町内会連合会長)

市政功労者表彰

後藤 潮(八幡地区町内連合会長)

土田 建(荒巻地区町内会連合会長)

軍司 啓(折立学区町内会連合会長)

伊藤 勝衛(大沢小学学区連合町内会長)

中澤幸一郎(前・旭ヶ丘町内会連合会長)

町内会役員永年勤続表彰

町内会長勤続20年表彰

▽上杉 池田文彦(雷神中町内会)

▽小松島 齋藤博(小松島二丁目町内会)

▽川平 島田福男(川平団地町内会)

▽折立 軍司啓(西花苑二丁目町内会)

町内会長10年以上勤続退任表彰

▽東一 番丁 濱宏一郎

(一番町四丁目商店街振興組合)

▽北六 高橋健一(福沢町若木町内会)

▽台原 車塚薫雄(菊ヶ丘町内会)

▽荒巻 出秀紀久雄(グリーンプラザ自治会)

▽川前 今野正治郎(下川前町内会)

▽愛子 根本武久(上町西町内会)

▽愛子 菅井長一(上町南町内会)

町内会長勤続10年表彰

▽小松島 大柳弘(露無町内会)

▽荒巻 阿部寛(堤町共栄会)

▽川平 篠實(西勝山町内会)

▽木町通 堀江良彦(春日町会)

▽国見 高橋喜久雄(北杜向上会)

▽落合 栗生 庄子國勝(落合西町内会)

町内会役員特別表彰

▽川平 中田芳江(川平団地町内会)

▽国見 笠嶋俊夫(子平町町内会)

▽折立 石山紹子(八幡さつき台町内会)

町内会役員勤続10年表彰

受賞者52名

町内会長5年以上勤続退任表彰

受賞者7名



町内会役員永年勤続表彰式(11月19日)

退任会員紹介

令和元年度をもって連合町内会長を
退任した会員を紹介します。ありがと
うございました。

中澤幸一郎様(旭ヶ丘)
竹中 常男様(貝ヶ森)
根本 武久様(愛子)

編集後記

令和2年度の区連協だより第33号
をお届けします。原稿を執筆下さい
ました方々、編集に携わられた方々
に感謝申し上げます。

町内会を取り巻く状況は変化して
おり、課題も多いかと思いますが、記
事で紹介している区連協の活動や各
地区連合町内会の取り組みが皆様の
町内会活動の参考になれば幸いです。

編集委員 齋藤和平 古山健造
吉澤秀晃 軍司 啓

青葉区連協会員名簿 2021年 2月1日現在

会長 島田 福男(川平学区連合町内会)
副会長 齋藤 和(南吉成学区連合町内会)
古山 健造(五橋地区連合町内会)
吉澤 秀晃(国見地区連合町内会)
総務理事 軍司 啓(折立学区町内会連合会)
会計理事 後藤 潮(八幡地区町内連合会)
コミュニティ担当理事 佐藤 壽夫(上杉地区連合町内会)
防災担当理事 小野寺 彰(北仙台地区連合町内会)
影山 明彦(錦ヶ丘連合自治会)

会計監事

渡邊 剛伯(通町地区町内会連合会)
畑林 義美(北六地区連合町内会)
庄子 隆(落合・栗生地区連合町内会)

会員

今野 均(片平地区連合町内会)
藤原 直(東一番丁連合会)
安住 浩一(中央通り連合会)
五十嵐善正(東二地区連合町内会)
足利 允鴻(東六地区連合町内会)
今野 利正(中江地区町内会連合会)
大柳 弘(小松島学区町内会連合会)
加藤 幸夫(旭ヶ丘南部連合町内会)
※関谷 成美(旭ヶ丘町内会連合会)
村上 一彦(台原地区町内会連合会)
渡邊 努(台原東部連合町内会)

菅井 昇(台原北部連合町内会)
土田 建(荒巻地区町内会連合会)
酒井 典雄(桜ヶ丘学区連合町内会)
加藤 茂(中山学区連合町内会)
阿部 邦彦(立町地区町内会連合会)
堀江 良彦(木町通学区連合町内会)
※尾口 孝志(貝ヶ森地区連合町内会)
東海林時雄(広瀬地区連合町内会)
早坂 二郎(上愛子学区連合町内会)
石垣喜美雄(作並地域連合町内会)
袖澤 勝義(川前地区連合町内会)
伊藤 勝衛(大沢小学学区連合町内会)
熊谷 英昭(吉成学区連合町内会)
菅澤 仁一(大倉地域連合町内会)
※中野 三郎(愛子地区連合町内会)
※は新会員

事務局

青葉区まちづくり推進課内

〒980-8701

仙台市青葉区上杉一丁目5-1

電話 225-7211(内線6181、6132)

FAX 222-7119

ホームページ <http://www.sendai-aoba.jp>

